

授業科目	疾病治療論 3	2 学年・後期・1 単位 (30 時間時間)	
		看護	必修

科目担当責任者	浅利剛史 (保健医療学部棟 E109 号) e-mail : asari.tsuyoshi@sapmed.ac.jp	非常勤講師 連絡担当教員	
担当教員	久野芳佳、(坂井拓朗)、(津川毅)、(要藤裕孝)、(鎌崎穂高)、(山本雅樹)、(福村忍)、(春日亜衣)、(名和由布子)		
概要	本科目では、周産期におこりやすい異常の診断と治療の概要、そして胎児・新生児期から小児期、思春期および更年期におこる疾患とその診断・治療の概要について学ぶ。講義は主に産婦人科医師、小児科医師らによって行われる。看護師としてケアする上で必要となる基本的な診断・治療プロセスと診断・治療の動向についても学ぶ。		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 胎児・新生児期から小児期にわたって子どもにおこる疾患の特徴を説明できる。 2. 上記 1 の診断と治療の過程を説明できる。 3. 周産期(妊娠、出産、産褥)のハイリスクの診断と治療について説明できる。 4. 生殖器の構造と機能を理解し、生殖器疾患の診断と治療について説明できる。 5. 思春期・更年期の疾患と治療について説明できる。 		
関連科目	母性看護学概論、母性看護方法、母性看護実習、小児看護学概論、小児看護方法、小児看護実習		
評価	評価対象	評価割合(%)	備考
	筆記試験(小児系)	50%	
	筆記試験(母性系)	50%	
教科書	<ol style="list-style-type: none"> ①二宮啓子 [2021 年 改訂第 4 版] 「小児看護学Ⅰ 小児看護学概論・小児看護技術」 南江堂 ②今野美紀 [2021 年 改訂第 4 版] 「小児看護学Ⅱ 小児看護支援論」 南江堂 ③森恵美 [最新版・2,400 円] 「母性看護学概論」 医学書院 ④森恵美 [最新版・2,900 円] 「母性看護学各論」 医学書院 		
参考書	<ol style="list-style-type: none"> ①真部淳 [2019 年] 「看護学テキスト 病態・治療論 [14] 小児疾患」 南江堂 ②医療情報科学研究所 [2017 年・3,960 円] 「病気がみえる 産科 第 10 版」 メディックメディア 		
履修上の留意点	講師は臨床医を中心に構成している。臨床の都合で授業の予定が変更になることもあるので、掲示等の案内を注意して見ておくこと。		

実施回	内 容	事前・事後課題	形態	担当教員
1	オリエンテーション 小児の感染症の診断と治療・予防接種	事後学習：講義内容の復習	講義	浅利・ (要藤)
2	小児の神経疾患の診断と治療	事後学習：講義内容の復習	〃	(福村)
3	小児の内分泌・生活習慣病の診断と治療	事後学習：講義内容の復習	〃	(鎌崎)
4	小児の免疫・アレルギー・リウマチ性疾患の診断と治療	事後学習：講義内容の復習	〃	(津川)
5	小児の血液・腫瘍疾患の診断と治療	事後学習：講義内容の復習	〃	(山本)
6	小児の心臓・循環器疾患の診断と治療	事後学習：講義内容の復習	〃	(春日)
7	小児の手術と麻酔、痛み管理	事後学習：講義内容の復習	〃	(名和)

8	周産期医療の歴史と医療体制 出生前診断	事後学習：講義内容の復習	〃	(久野)
9	男性・女性生殖器疾患の診断と治療(1)	事後学習：講義内容の復習	〃	〃
10	男性・女性生殖器疾患の診断と治療(2)	事後学習：講義内容の復習	〃	〃
11	思春期・更年期の病態、診断、治療	事後学習：講義内容の復習	〃	〃
12	正常な妊娠経過と異常の診断・治療 合併症妊娠、母子感染	事後学習：講義内容の復習	〃	〃
13	正常な分娩・産褥経過と異常の診断・治療	事後学習：講義内容の復習	〃	〃
14	新生児医療の歴史と医療体制	事後学習：講義内容の復習	〃	(坂井)
15	新生児に起こりやすい病態と未熟児管理	事後学習：講義内容の復習	〃	〃